



現場の声を聞きます!

# 教区教化体制策定委員会が提案する新教化体制(案)

あたらしい組織図案です  
みてくださいね!



一般社会に開かれた教化

集まる教化

教化3単位住み分け論のための教化検討会議(仮称) 素案

寺院・門徒・推進員  
現場が主役の教化サポート

出向く教化

入門

実践

教区内別院

教区教化委員会

大阪教区教化検討会議(仮称)

教化センター

教育

研究

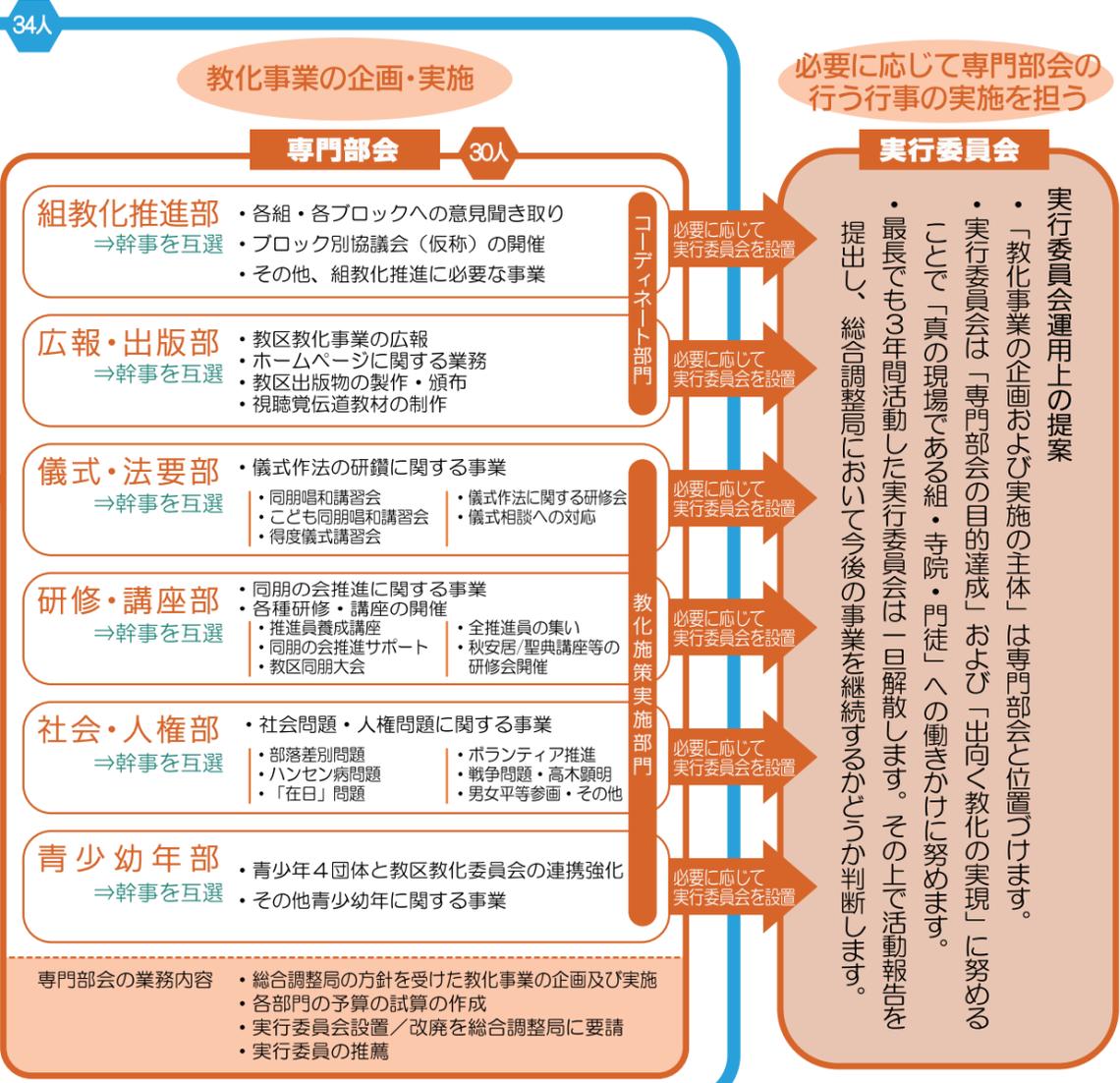
学び・育てる・深める

これからの人の育成と  
教学の深い学び・研究

これは各ブロックにおもむき、それぞれ現場で抱えておられる課題をお聞き取りし、教化委員会はもちろんのこと、教区教化検討会議にもその報告を行います。また、広報・出版部では全寺院発送などお届けしていた膨大な教化情報を集約し、皆さまに伝わりやすくするための情報の整理と発信を行います。実はこれらの改革は今の教化体制を大幅に変更するものではありません。といいつつも、これまで以上に皆さまのお近くへ「出向く」「聞き取り」「発信」し、それらを通して定期的に「自己点検」がなされ、「スリム化」を行えることが改善の目玉となっております。このことにより教区の教化体制が「真の現場」である寺院とご門徒をお手伝い出来る、そういう体制を教区の皆様方と作り上げようと思っております。

ご存知のように、大阪教区には現在、教区教化委員会・教区教化センター・そして教区内別院の3つの大きな教化関係組織があります。(左上図)  
まずもってこれからの新しい教化体制では、この3組織を結ぶ「大阪教区教化検討会議(仮称)」を設置します。このことにより3組織が常に連絡し合い、情報の共有を行うことができるようになります。たとえば、各組から寄せられたご要望に際する際、どの組織が受け皿となるのがもつともふさわしいかなどを話し合い、互いに住み分けることで、これまで以上に緻密に現場の教化体制をお支えます。  
これら3組織の住み分けのため、それぞれの役割についても検討いたしました。  
まず、教区教化委員会は「出向く教化」と位置づけられます。これまで培った実績、すなわち講師の情報や、フィールドワークの情報は、各組・各寺院に出向いてお届けするのが一番だと考えたわけです。そして教区内各別院は、その立地を活かし、「集まる教化」と位置づけ、仏教にご縁のなかった一般の方にも教化の眼差しが広がることを願います。  
また教区教化センターは「学び・育てる・深める」として、「これからの人の育成と教学の深い学びと研究」を行うことを願います。  
さて、「教区教化委員会」内には、「組教化推進部」と「広報・出版部」が新たに設置されます(右下図)。組教化推進部は各組・各寺院、とき

## 教区教化委員会



教化事業の総合調整

総合調整局 10人

- 総合調整局長
- 組教化推進部幹事
- 広報・出版部幹事
- 儀式・法要部幹事
- 研修・講座部幹事
- 社会・人権部幹事
- 青少年部幹事
- 教化委員長推薦による委員
- 教化委員長推薦による委員
- 教化委員長推薦による委員

- 総合調整局の業務内容
- ・教区教化方針の策定
- ・専門部会の行う教化事業の精査・調整
- ・専門部員の推薦
- ・実行委員会の新設・改廃
- ・教化委員会予算の試算作成



新設はあるものの、  
組織はスリムに  
なったんだね